

木更津市消防団だより



「纏」 まとい

2008.2月号

回 覧

発行元
木更津市消防団
消防団事務局
(消防総務課)
TEL 22-0119
2008年2月発行
VOL.2

消防団とは

私たち消防団は、郷土愛護の精神に基づき、火災を始めとする各種災害から自分たちの住む町や地域を守るといふ重要な役割を担っており、各市町村に設けられている非常勤の消防機関であり、特別職の地方公務員となります。

木更津市においても戦後まもなく消防団を組織し、地域防災活動の主軸となり、普段は個々の仕事に就きながら、火災の予防や啓発活動など、重要な役割を果たしています。木更津市消防団では、「私たちの街、木更津を皆の力で守る！目指せ！ゼロ災害木更津！」というスローガンを掲げ、活動しております。消防団は身近なボランティア団体であり、木更津市が運営しております。

「私たちの街木更津」を守る方を随時募集しております。お問い合わせ先
木更津市消防本部 消防総務課
電話 (22) 0119
またはお近くの消防団まで
なお、市内の地区割につきましては、広報きさらづ2月号をご覧ください。

平成二十年出初め式

木更津市の出初め式が、1月6日木更津市役所西側駐車場で行われました。

消防職員、消防団ら720人は快晴の中で『安全で安心して暮らせる街、木更津市へ』と決意を新たにしました。



木更津市鳶職組合による梯子乗り妙技や、市消防操法大会(5分団1部・5分団3部)および早出し放水競技大会(1分団1部・7分団3部)の優勝チーム並びに、企業の自衛消防隊による演技が行われました。また、消防本部による救出演技も披露されました。消防広場では煙体験コーナー、お絵かきコーナー、消防車との撮影会等、お子様連れの家族に好評でした。



お知らせ

早出し放水競技大会

11月11日(日)市役所西側駐車場で開催致しました。

同大会は「早く水を出す」事を主眼として実際に吸水から放水までを迅速、的確、安全を重点に機関技術及び消防技術の向上を目的に実施いたしました。

競技の結果

- ◎ポンプ自動車の部
- ▽優勝 1分団1部(中央)
- ▽準優勝 8分団6部(下野)
- ▽3位 1分団2部(太田・請西)
- ◎小型ポンプの部
- ▽優勝 7分団3部(井尻・曾根・牛袋野) ▽準優勝 2分団3部(畑沢) ▽3位 2分団5部(上鳥田) ▽4位 2分団4部(大久保・下鳥田) ▽5位 2分団2部(小浜) ▽6位 4分団6部(西山)

優勝チーム紹介

- 1分団1部(ポンプ自動車) 選手 指揮者 瀬川宏・1番員 永嶋裕一・2番員 竹若憲秀 3番員 曾我謙介・4番員 山田健一

部長のひとこと

この度の早出し放水競技大会に際して訓練当初より、高い目標を定め分団長以下、

団員全てが一丸となり訓練に取り組んだ結果、優勝することができ、大変嬉しく思います。



- 7分団3部(小型ポンプ) 選手 指揮者 軽米拓也・1番員 伊藤学・2番員 三上徳之・3番員 山本浩行

部長のひとこと

部長の福原です。初優勝嬉しいですが、選手が怪我をしないかと心配でした。この経験を消防活動に生かし、6月の操法大会でも優勝を狙います。



分団紹介

7分団（中郷地区）

分団長 中川啓大

7分団の管轄中郷地区は、住宅もそれほど多く無く、郷の中と書く位、のどかな田園地帯で市内でも災害の少なさにも恵まれています。団員は30代を中心に若手が多く消防活動はもちろんの事、中郷ふれあい祭り、小中学校合同運動会で操法演技などの披露をし、地域とのふれあいを通じ地元青年団的役割も担い「おらが消防団」中郷魂で日々消防団活動に邁進しております。

中郷地区ってどんなところ？
山もなく、平地で田園が広がっています。その中にニッポン放送（ラジオ）の電波塔や浄水場が2ヶ所、また小櫃川

7分団役員紹介

◎分団長 中川啓大 ○副分団長 杉山秀知・渡辺淳一
□1部部長 鈴木英史 □2部部長 千葉俊介 □3部部長 福原利明 □4部部長 佐久間修一



歳末特別警戒の実施

平成十九年十二月二十九日から三十一日の三日間、木更津市全域で警戒が行われました。年末の火災予防として巡回し、住民の皆様へ火災に対する注意の呼びかけを致しました。

ストーブの火災について

この時期に発生する主な火災の原因の一つとして、ストーブによる火災が挙げられます。以前に比べれば、ストーブに安全装置を取り付けた製品が多くなっています。しかし、毎年ストーブが原因の火災は上位にランクされています。

何故減らないのでしょうか。それはストーブを扱う人の認識不足です。「ストーブによる火災は人災である」とも言われており、せっかくの安全対策も、使う人が取り扱い方法を間違ったり、注意事項を守らなければ、この火災はいつまで経ってもなくなることはありません。そのため、次のことを守って下さい。

- ・ ストーブをカーテンや家具、布団などに近づけて置かない。
- ・ 洗濯物を乾かすなど、乾燥機代わりに使用しない。
- ・ ストーブの上部に落下物がなにか確認する。
- ・ ストーブの付近で、スプレー缶やシンナー、ガソリンなどの引火性

の高いものを使用したり、近くに置かない。

- ・ 就寝時や外出時には、必ず完全に消火していることを確認する。
- ・ 不完全燃焼による一酸化炭素中毒を防ぐため、定期的に部屋の換気を行う。
- ・ 芯が減っていないか日頃から点検する。
- ・ わたぼこり等がたまらないように掃除をする。
- ・ やかん等のから炊きはしない。
- ・ 調理器具として扱わない。
- ・ 給油を行う際は、必ず火を消してから行う。（着脱式も同じ）

○以上のことを必ず守り、取扱説明書をよく読んで正しい使用方法で取り扱ってください。



平成20年度

行事予定

- 辞令交付式 4月
- 全団員研修会 5月
- 県消防学校入校研修 5月
- 第49回木更津市消防操法大会 6月
- 第29回君津支部消防操法大会 7月
- 第44回千葉県消防操法大会 7月
- 木更津港まつり花火大会警備 8月
- 第31回早出し放水競技大会 11月
- 歳末特別警戒 12月
- 木更津市消防出初式 1月
- 春季消防演習 2月
- 第60回千葉県消防大会 3月
- 救急救命講習 年6回

平成19年

災害件数

| 火災種別 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 合計 |
|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|
| 建物火災 | 5 | 3 | 2 | 3 | 0 | 0 | 5 | 4 | 3 | 0 | 1 | 2 | 28 |
| 車輛火災 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 6 |
| 船舶火災 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| その他 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 3 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| 合計 | 5 | 4 | 4 | 3 | 0 | 4 | 5 | 5 | 5 | 1 | 2 | 3 | 41 |